

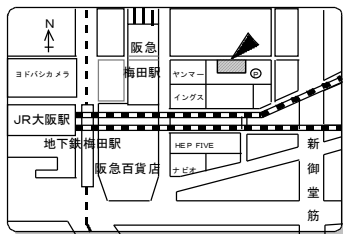
OWL仕事研究会 第155回

OWL(アウル/Original Working Life)仕事研究室では、様々な生き方・働き方・考え方に接し、交流し合う中から、自らが主体的に仕事と人生を考え、築いていくための「交流港」をつくるべく、OWL仕事研究会を1993年4月より公開で実施してきました。「仕事観」をメインテーマに、現代社会におけるこれからの「個人の働き方」「企業・組織のあり方」「教育の問題」など、気軽な雰囲気で見聞を交換しています。

今回は、話題提供+テーマに基づいて参加者間で意見交流したいと思います。
関心ある方をお誘い合わせ、ご参加ください。

日時 2009年 **12月1日(火)**
18:30-20:30

会場 梅田東学習ルーム F会議室/2F
TEL 06-6359-5832
大阪市北区茶屋町1-40 元小学校舎
JR大阪駅、地下鉄・阪急梅田駅より徒歩約5分、ヤンマーディーゼルの東隣



話題提供 濱崎 要子

「仕事観と人間形成」

金儲けにならない仕事、立身出世に役立たない仕事などで人間性を深める。
1 宗教からみた仕事観—キリスト教、禅、2 哲学からみた仕事観—荘子、西田幾多郎、ホワイトヘッド、3 職人労働からみた仕事観。つまり、人間形成のための仕事は金儲けできない、出世できない仕事である。では、自己を教育しながら生活できる仕事をどのようにして創るかが、問われている。

はまざき ようこ

1948年生まれ。神戸大学教育学部卒業。奈良女子大学大学院(教育学専攻)修士課程修了。大阪府立大学大学院(比較文化学専攻)博士課程修了。博士号取得。
1972年兵庫県教育委員会事務局勤務、その後転勤回数約14回。2008年定年退職。
著書『教育と労働』1992年、『生涯学習としての労働』1996年、『道家的労働観と現代の教育課題』1997年、『宗教的労働観と人間形成—聖書における労働と余暇との統合』1997年
博士論文「労働と余暇の人間形成論的考察—鈴木正三の精神的余暇をめぐる」2002年

定員 15人

参加費 OWL会員:無料、一般:1000円(含・資料/OWL誌)

参加申込 OWL仕事研究室へ前日までに電話・FAX・E-mailでお申し込みください。

主催 OWL仕事研究室 <http://homepage3.nifty.com/OWL/>
tel&fax:072-956-7484 e-mail BZY12347@nifty.ne.jp
大阪府羽曳野市羽曳が丘西 3-6-21 〒583-0865